

2009年有馬記念レポート

アンライバルド

今回アンライバルドの騎手が予定ではデムーロになっているが、ここまで騎手決定はうまくいかなかった。岩田からスミヨンに騎乗変更になっていたが、騎乗停止になってしまったのでそのあとどうするか？ 岩田でも良かったと思っていたが・・・スクリーンヒーローが怪我をしたため、デムーロがあいた。。

ノーザンファーム生産馬で外国人騎手騎乗、そして中山G1 皐月賞馬狙いたい馬だが、人気次第だ。

イコピコ

正直イコピコは4着が多すぎる気がする・・・最初プリンシパルSで爆○馬として目をつけた時は超人気薄・・・

その後の成長はご存知のとおり、神戸新聞杯を爆○馬として勝って美味しい配当を取らしてくれたのもこの馬だ。内田騎手になってどのようにかわってくるか、チェックしてみたい。

エアシェイディ

エアシェイディの着順はおそらく3、～6着あたりになりそう。

昨年の有馬記念大万馬券ゲットできたのもアドマイヤモナーク、エアシャイディがいてくれたから。昨年のダイワスカーレット級の強さの馬がない今年だが全体のレベルはちょっと上くらい。

8歳はG1では消しと言えなくなった今だが、昨年よりは評価は下げてみたい。

コスモバルク

正直バルクも8歳、よくここまでがんばったお疲れ様ってあってあげたいですね。馬券としては厳しいですが、単勝100円くらい買

って応援馬券は購入したいですね。

シャドウゲイト

前走福島記念で負けている馬が有馬で通用するとは思えません。

しかし、社台生産馬なので少しだけ購入するかもしれません。

スリーロールス

前走菊花賞、爆○馬として活躍してしまいました。中山2500Mは未知数ですが、枠順によっては面白い存在になるかも。やっぱり先行できるのは怖い。

セイウンワンダー

正直福永騎手に乗って欲しかった・・・それでも藤田騎手を確保、この馬、前に行っても、後ろにいても3着、皐月3着はあるがあ

まり中山は得意ではないかもしれません。

多分馬券は3着付けが凄く売れるでしょうね。目指せナイスネイチ

ャ

テイエムプリキュア

この馬が展開を握るでしょう。出走してくれば、ミヤビランベリとの先行争いが面白くなってきます。

ドリームジャーニー

多分、今回1番買いやすい馬でしょう。秋もあまりレース使っていないし、有馬記念も昨年4着。中山も悪くない。

ただし、ここまで人気になるドリームジャーニーって美味しくないですよ。ある意味ブエナビスタより複勝は売れないかもしれません。

ネヴァブション

はっきり言って狙いたい1頭です。多分人気まったくないでしょう。その年のアメリカジョッキーズカップ優勝馬は過去にアメリカンボス、マツリダゴッホ、エアシャエイディで大穴をあけています。

しかも中山は得意な方、昨年も狙おうとしましたが、回避でアドマイヤモナークに・・・北村騎手っていうのも人気にならないでいいですね。あとは枠順です。

ブエナビスタ

横山典騎手に騎手変更・・・安藤勝騎手の気持ちはどうでしょうね。おそらく1番人気。。3歳牝馬で連対したのはヒシアマゾン、ダイワスカーレットくらいなものファインモーションも人気で負けています。前、武豊騎手がウオッカとブエナビスタを比べてどう思うかについて問われて、ウオッカとブエナビスタを比べるのはウオッカに失礼だみたいなことを言っていました（春）

最近G 1での騎乗機会に恵まれない武豊騎手ですが、もう春の時点でブエナビスタの秋の惨敗劇を予想していたのかもしれないですね。中山もあうとは思えない・・・まあ買わないわけにはいかないですが。。。

フォゲッタブル

ノーザンファーム、ルメールでかなり気になる馬ですが、正直あまり買いたくないですね。ステイヤーズSを使って有馬記念でくる馬なんてテイエムオペラオーくらいのもの・・・しかもテイエムには皐月賞勝った実績もあったし・・・

マイネルキッツ

松岡騎手騎乗停止で三浦騎手に順番がまわってきた・・・
どう乗るかが見ものですが、正直ちょっと厳しいかな。。。
でも先行、最近していないので先行したら面白いかも。。。

マツリダゴッホ

正直この馬の中山は怖い・・・ただし今年のメンバーだと人気は落ちないでしょうね。蛭名が乗れているのも心強いでしょう。

中山実績は気持ち悪いくらい良いですからね。

ミヤビランベリ

正直、この馬は強い、テイエムプリキュアが出てきて逃げられないかもしれないけれど、その分マークは少なくなりそう。後は無欲で吉田隼人が乗ればあるかもしれません・・・2500Mは3戦3勝ですから。

リーチザクラウン

ちぐはぐなレースが続く武騎手ですが、有馬記念には出れそうですね。テイエム、ミヤビと同系が揃ってどのように乗ってくるか・・・

この馬は自分との戦いですからね。。。

人気が落ちれば面白いでしょう。

枠も登録馬も全部決まっていない状況での有馬レポートになります。

高野